

上越信用金庫

中小企業景気動向調査
上越市版

〒942-8666

上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-543-3184

FAX 025-545-4400

URL <http://www.joetsu-shinkin.jp>

担当:総合企画部

Vol. 11

2014/07 発行

上越信用金庫では、この程上越地域の中小企業の皆様からご協力をいただき、平成26年4月～6月期の景気の現状と平成26年7月～9月期の見通しを調査いたしました。

対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

なお、今回は平成26年3月に行った前回調査結果、および信金中央金庫が実施している同種の調査結果による全国平均とを比較して分析しています。

<調査概要>

1. 調査時点 : 平成26年6月6日～6月20日
2. 調査方法 : 上越地域の営業店得意先による、調査表に基づくアンケート
3. 依頼先数 : 328社 (有効回答数292社・回答率89.02%) 【信金中央金庫アンケート分含む】
4. 分析方法 : 各質問項目について、「増加」(良い) - 「減少」(悪い)の構成比の差=判断D. I. に基づく分析
D. I. とは、良い割合から悪い割合を差引いた値。
5. 分析値 : 各数値は、四捨五入にて表示

<概況>

～今期の業況は悪化するも、来期は改善の見通し～

平成26年3月～6月期(今期)の業況判断D. I. は、 $\Delta 23.3$ (前回 $\Delta 18.9$)となり、前回よりさらに悪化し、同様に全国平均でも $\Delta 11.7$ (前回 $\Delta 2.8$)と景況感がさらに悪化する結果となりました。

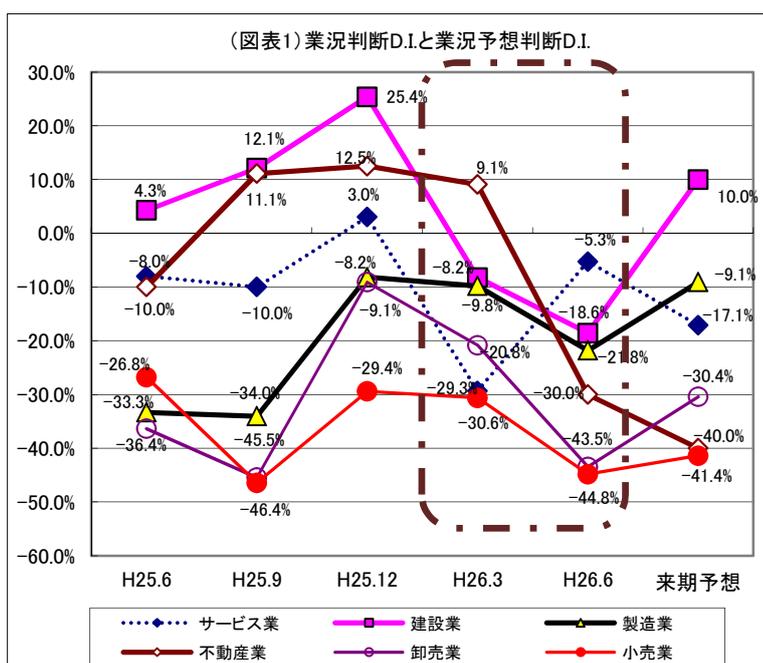
これは、前回調査時の今期見通しと実績がほぼ一致する形となりました。

また、業種別の業況判断D. I. では、サービス業が大幅に改善 $\Delta 5.3$ (前回 $\Delta 29.3$)したものの、その他の5業種では、不動産業の大幅な悪化(9.1 \rightarrow $\Delta 30.0$)となったのをはじめ、建設業、製造業、卸売業、小売業で悪化する結果となりました。

平成26年7月～9月期(来期)の業況予想判断D. I. は、 $\Delta 15.8$ (前回 $\Delta 22.0$)となり、前回同様、今期($\Delta 23.3$)よりも来期は改善する見通しとなりました。

また、業種別では、サービス業、不動産業を除く4業種(建設業、製造業、卸売業、小売業)が改善マインドの見通しとなっています。

(図表1)



～収益状況は全体として小幅ながら改善、来期は今期に比べて大幅改善の見通し～

収益面では、今期の収益判断D. I. が△18.8（前回△20.9）と前回に比べ、小幅ながら改善する結果となりました。また、来期の予想収益判断D. I. は△6.2（前回△12.8）と収益状況が改善する見通しとなっています。

前年同期比の売上額判断D. I. 及び収益額判断D. I. がそれぞれ△14.7、△20.2となり、前回の△1.7、△9.5と比べ、収益状況は大幅に悪化する結果となりました。なお、業種別収益見通しについては、卸売業、小売業、サービス業、建設業の4業種で改善の見通しとなり、全体でも収益予想DI△6.2（今期実績△18.8）と大幅に改善する見通しとなっています。

～人手過不足判断D. I. はマイナス幅が縮小するも、依然、人手不足の状況。製造業で人手不足感が解消。～

人手過不足判断D. I. は、△13.4（マイナスは人手「不足」超）となり前回の△16.2よりも改善し、全国平均△13.6と同水準の推移となっています。人手不足の状況は改善しつつありますが、6業種中で唯一、製造業が人手不足感が解消される状況となっています。

～仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁する傾向が窺える～

販売価格判断D. I. は、11.6（前回2.0）となり、販売価格が「上昇」と回答した企業割合が大幅に増加、全国平均も8.9（前回3.9）となり、同様の動きとなりました。

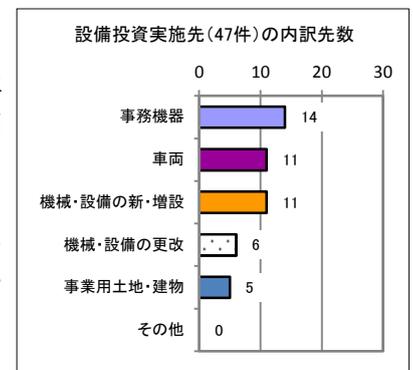
また、仕入れ価格判断D. I. は、40.8（前回40.2）となり、仕入価格が高止まりしている状況が続いています。結果として、販売価格の値上げにより仕入価格の上昇分を転嫁する状況が窺えます。

～資金繰りは厳しいものの改善傾向。設備投資は若干低下傾向に。

全国平均は依然堅調に推移。～

資金繰り判断D. I. は、△18.5（前回△26.7）と大幅に改善し、全国平均も△10.8（前回△13.0）と僅かながら改善傾向が見られます。業種別では、特にサービス業（+12.1ポイント）と建設業（+9.1ポイント）で改善が見られました。

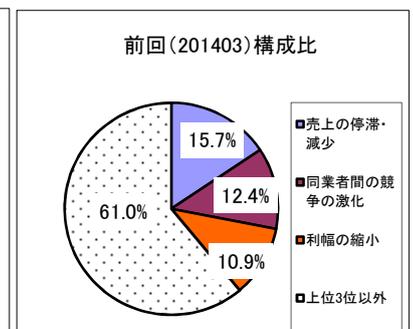
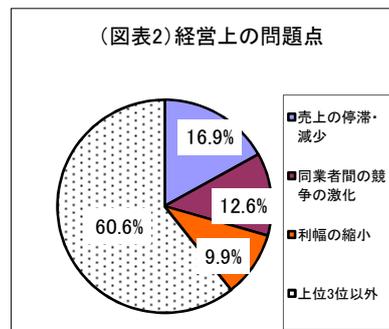
設備投資実施企業割合は、17.5%となり、前回の22.6%よりも減少しましたが、全国平均では21.3%（前回22.0%）と堅調な投資行動が続いています。内訳としては、事務機器（14先）、車両（11先）、機械・設備の新・増設（11先）の順となっています。



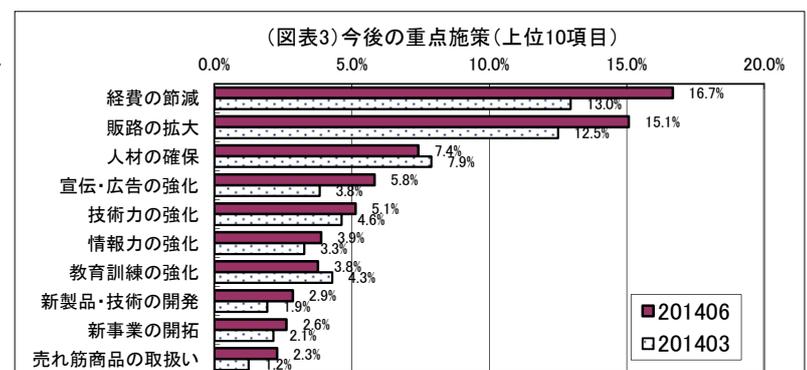
～経営上の問題点と重点施策～

経営上の問題点の上位3項目は、「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」となり、前回との変化は見られませんでした。

また、この上位3項目が約40%を占め、大きな問題点として取り上げられています。（図表2）



これら経営の問題点を踏まえた、今後の重点施策については、前回同様に「経費の節減」、「販路の拡大」と回答する企業割合が高く、前回同様に営業シェアの拡大と事業効率の追求に注力する動きとなっています。（図表3）



<製造業>【回答企業55社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 21.8$ （前回 $\Delta 9.8$ ）から大幅に低下し、全国平均 $\Delta 9.6$ と比べると厳しい結果となりました。しかしながら、来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 9.1$ となり、業種全体としては改善する見通しとなっています。（図表1）

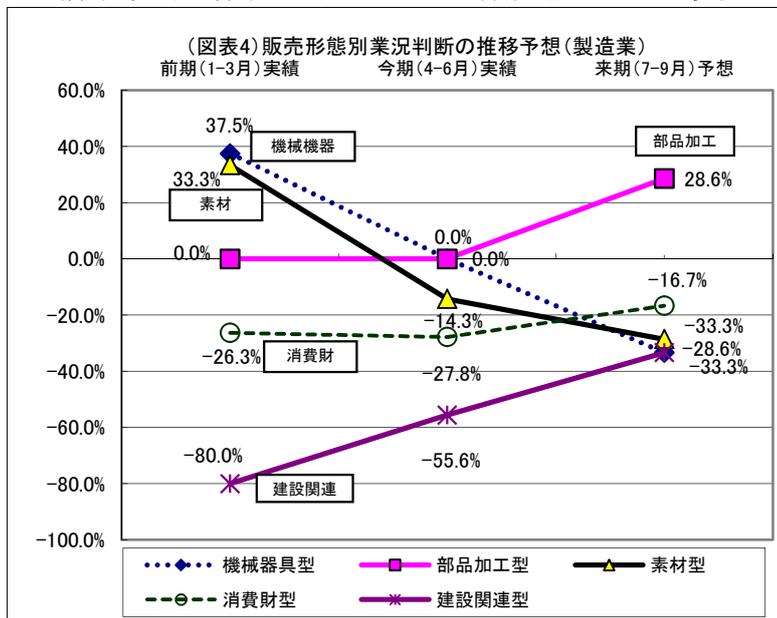
製造業内の今期の業種別業況判断D. I. は、主要4業種のうち、プラス景況となったのは、その他製造業（40.0）のみで、食料品（ $\Delta 58.3$ ）、木材・木製品（ $\Delta 80.0$ ）の2業種がマイナス景況、その他金属製品（0.0）となりました。また、主要業種以外の業種でもマイナスの景況感が強まる状況となりました。

また、販売形態別の業況判断D. I. においても、5形態のうち3形態が前回よりも悪化し、機械機器型と部品加工型が大幅な悪化となりました。

また、来期の業況予想判断D. I. は、5業種中、部品加工型、消費財型及び建設関連型が改善する見通しで、販売形態別に業況見通しが大きく相違する状況となりました。（図表4）

収益判断D. I. は、 $\Delta 7.3$ （前回 $\Delta 3.9$ ）から悪化する状況となっています。また、来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 7.3$ となり、収益性は現状維持となる見通しです。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が0.0（前回 $\Delta 21.6$ ）となり、一転、人手不足が解消される状況となりました。



<卸売業>【回答企業23社】

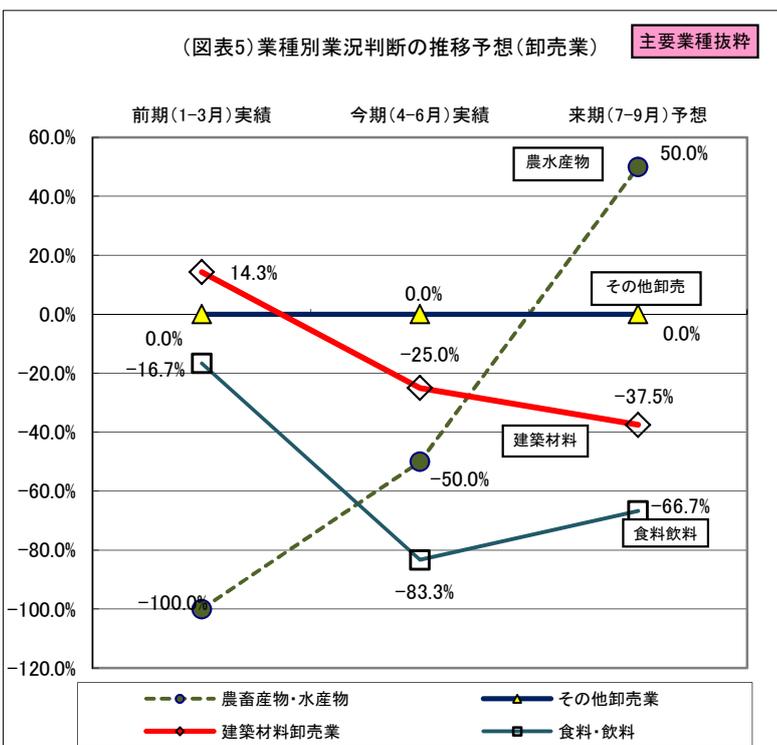
今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 43.5$ で前回の $\Delta 20.8$ から大幅に悪化し、全国平均 $\Delta 17.7$ と比べてもたいへん厳しい結果となりました。また、来期の業況予想判断D. I. も $\Delta 30.4$ となり、若干上向くものの、小売業につき、厳しい見通しとなっています。（図表1）

卸売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位4業種のうち、その他の卸売で0.0、建築材料、農畜産物・食料・飲料でマイナスの景況感となり、全体として前回に比べ、悪化する状況となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、農畜産物・水産物で3期連続で大幅に改善する見通しとなりましたが、建築材料、食料・飲料では、マイナス景況のまま推移する見通しとなっています。（図表5）

収益判断D. I. は、 $\Delta 56.5$ で前回の $\Delta 20.8$ から大幅に悪化するものの、農畜産物の大幅な改善見通しを背景に来期の予想収益判断D. I. は、 $\Delta 8.7$ と収益性は改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 13.0$ （前回 $\Delta 12.5$ ）となり、人手不足感は前回並みの状況となっています。



<小売業>【回答企業58社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 44.8$ で前回の $\Delta 30.6$ からさらに悪化し、全国平均 $\Delta 32.5$ から見ても厳しい結果となりました。また、来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 41.4$ となり、厳しい状況が続く見通しとなっています。

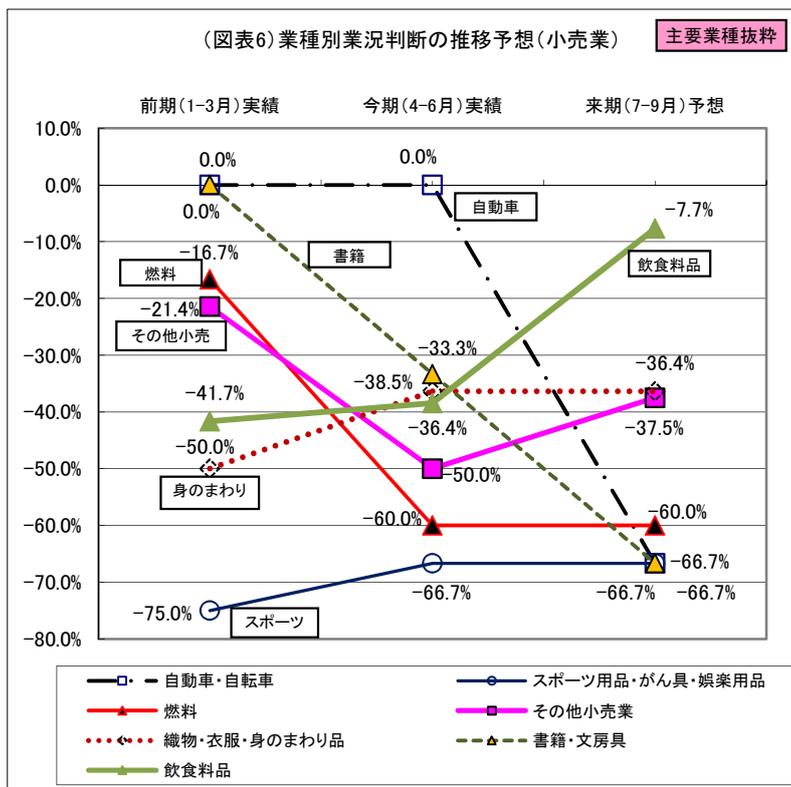
小売業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位7業種のうち自動車・自転車が0.0となり、その他6業種でマイナスの景況感となり、全体として悪化する状況となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、飲食料品、その他小売業、織物・衣服・身のまわり品の3業種で改善が見込まれますが、自動車、書籍・文房具で大幅に悪化する見通しとなっています。

(図表6)

収益判断D. I. は、 $\Delta 25.9$ で前回 $\Delta 21.0$ より悪化することとなりました。来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 13.8$ となり、収益性は改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 17.2$ （前回 $\Delta 12.9$ ）となり、人手不足感が強まる状況となっています。



<サービス業>【回答企業76社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 5.3$ で前回の $\Delta 29.3$ から大幅に改善し、全国平均 $\Delta 14.2$ を上回る結果となりました。

しかしながら、来期の業況予想判断D. I. は $\Delta 17.1$ となり、悪化する見通しとなっています。

(図表1)

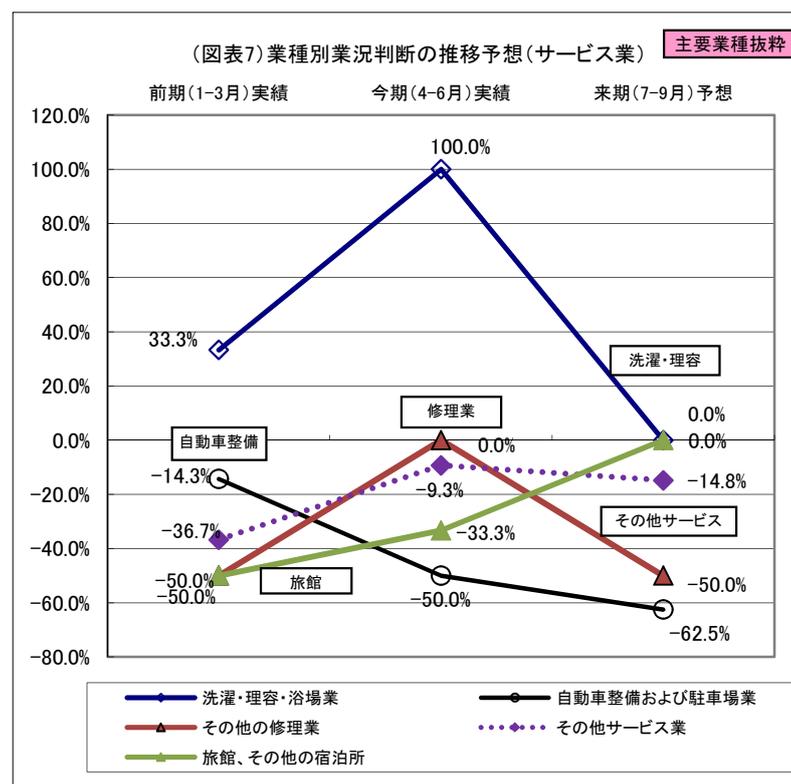
サービス業内の今期の業種別業況判断D. I. は、上位5業種のうち、洗濯・理容・浴場業のみプラスの景況感で、その他の修理業が0.0、となりましたが、その他3業種についてはマイナスの景況感となりました。

また、来期の業種別業況予想判断D. I. は、上記マイナス3業種中、旅館・その他の宿泊所が0.0に改善されるものの、唯一プラス景況の洗濯・理容・浴場業が0.0と大幅に悪化する見通しとなりました。

(図表7)

収益判断D. I. は、 $\Delta 15.8$ で前回の $\Delta 26.7$ よりも大幅に改善したものの、来期の予想収益判断D. I. は $\Delta 6.6$ となり、収益性は悪化する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 19.7$ （前回 $\Delta 16.0$ ）となり、人手不足感はやや悪化する状況となりました。



<建設業>【回答企業70】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 18.6$ で前回の $\Delta 8.2$ よりも大幅に悪化し、全国平均 8.2 とプラス景況となっていえるのに比べ、厳しい状況となっています。しかしながら、来期の業況予想判断D. I. は 10.0 となり、プラス景況となり、大幅に改善する見通しとなっています。（図表1）

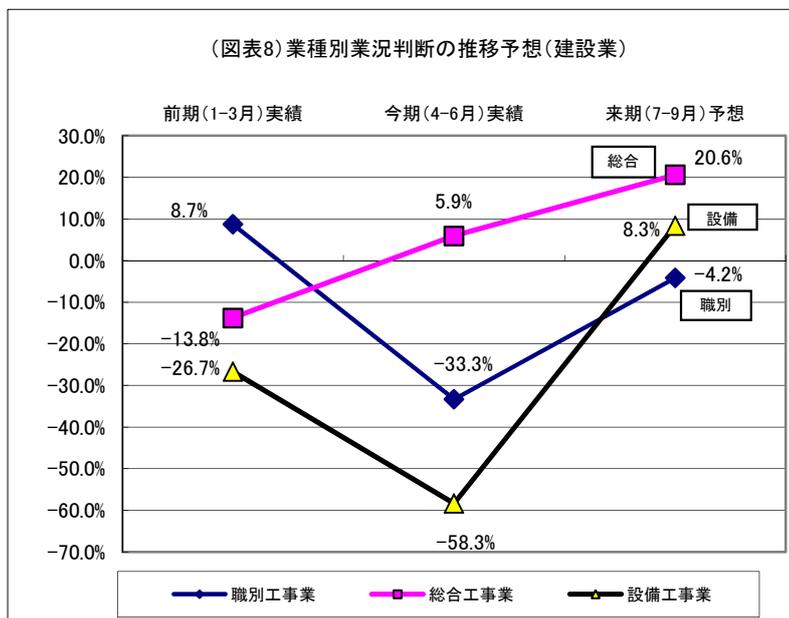
建設業内の今期の業種別業況判断D. I. は、3業種中2業種がマイナスの景況感となる厳しい状況となっています。

しかし、来期の業種別業況予想判断D. I. においては、3業種とも大幅に改善する見通しとなっています。（図表8）

収益判断D. I. は、 $\Delta 15.7$ で前回の $\Delta 28.8$ よりも大幅に改善しましたが、来期の予想収益判断D. I. はプラス 2.9 となり、収益性はさらに改善する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 14.3$ （前回 $\Delta 19.2$ ）となり、人手不足感がさらに改善する状況となりました。

（図表8）業種別業況判断の推移予想（建設業）



<不動産業>【回答企業10社】

今期の業況判断D. I. は、 $\Delta 30.0$ で前回の 9.1 よりも大幅に悪化し、全国平均 2.3 と比べても大変厳しい状況となっています。また、来期の業況予想判断D. I. も $\Delta 40.0$ となり、さらに悪化する見通しとなっています。（図表1）

収益判断D. I. は、 0.0 で前回の $\Delta 9.1$ よりも改善する結果となりましたが、来期の予想収益判断D. I. は、 $\Delta 10.0$ となり、収益性は再び悪化する見通しとなっています。

雇用面では、人手過不足判断D. I. が $\Delta 10.0$ （前回 0.0 ）となり、前々回の手過剰感から、一転、人手不足の状況となっています。

以上

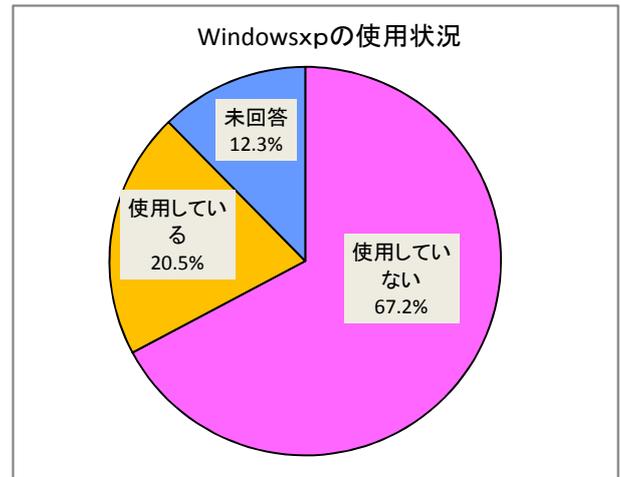
特別調査の結果について ～中止企業のIT(情報技術)活用について～

～【問1】約20%が現在もXPを使用中～

WindowsXPの使用状況（6月中旬時点）については、「使用していない」が67.2%、「まだ使用している」が20.5%となりました。（未回答等は12.3%）

「使用していない」67.2%の内訳は、「買換え対応終了」53.1%、以下「WindowsXPは使用していない」9.9%、「自社にはパソコンがない」4.1%などの結果となりました。

「まだ使用している」20.5%の内訳は、「業務繁忙のため使用中」（11.6%）が回答の半数以上を占めており、買換え予定であるものの、繁忙を理由に買換え対応ができていない状況がうかがえます。



●WindowsXPを「まだ、使用している」の主な理由について

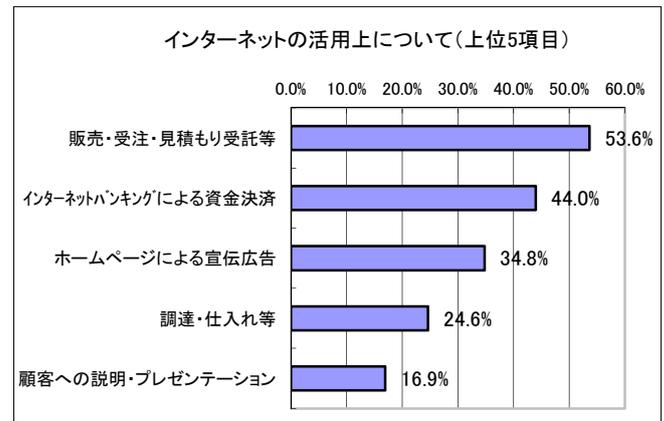
回答項目	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
業務繁忙のため使用中	5.5%	13.0%	10.3%	13.2%	15.7%	10.0%	11.6%	14.6%
買換えの資金が不足している	1.8%	4.3%	3.4%	1.3%	2.9%	0.0%	2.4%	2.2%
システムや周辺機器が未対応	1.8%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	0.0%	1.4%	2.7%
インターネット未接続(買換え不要)	9.1%	4.3%	5.2%	7.9%	0.0%	0.0%	5.1%	2.9%

～【問2：インターネットの活用状況】7割がインターネットを活用。～

インターネットの活用について、「活用している。」70.9%、「活用していない。」29.1%となりました。

また、「活用している。」の内訳を見ると、「販売・受注・見積もり受託等」（53.6%）が最も高く、以下、「インターネットバンキングによる資金決済」（44.0%）、「ホームページによる宣伝広告」（34.8%）が続いています。

業種別にみると、活用割合が最も高かったのは、製造業（83.6%）で、「販売・受注・見積もり受託等」や「インターネットバンキングによる資金決済」などが高いものの、「調達・仕入れ等の活用は、他業種に比べ若干低い状況がうかがえます。



●インターネットの活用状況について

事業上のインターネット活用状況	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
活用している	83.6%	60.9%	63.8%	72.4%	70.0%	60.0%	70.9%	71.80%
活用していない	16.4%	39.1%	36.2%	27.6%	30.0%	40.0%	29.1%	28.20%

●インターネットの主な活用方法(上位5項目)

インターネット活用状況の内訳	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
販売・受注・見積もり受託等	67.4%	64.3%	45.9%	36.4%	63.3%	50.0%	53.6%	43.6%
インターネットバンキングによる資金決済	47.8%	50.0%	48.6%	30.9%	51.0%	33.3%	44.0%	33.4%
ホームページによる宣伝広告	43.5%	28.6%	43.2%	32.7%	20.4%	66.7%	34.8%	25.4%
調達・仕入れ等	19.6%	57.1%	24.3%	20.0%	26.5%	16.7%	24.6%	24.6%
顧客への説明・プレゼンテーション	10.9%	21.4%	16.2%	25.5%	10.2%	33.3%	16.9%	9.1%

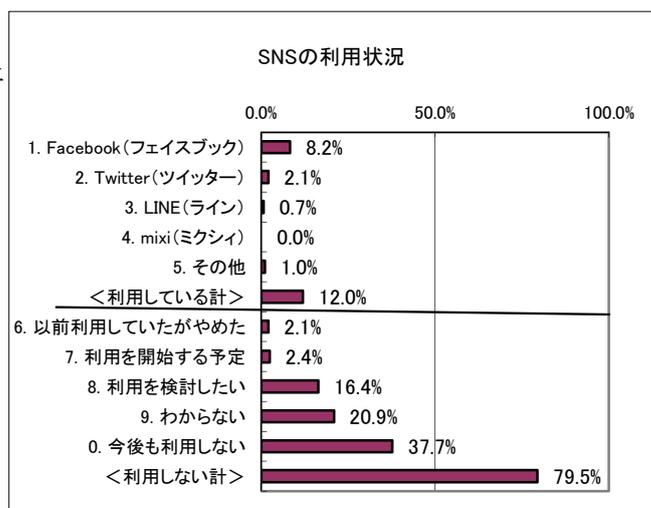
※複数回答につき割合合計が100%を超える場合があります。

～【問3：SNSの利用状況】SNS利用率は約1割～

ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）の事業上の情報収集・発信への利用状況については、「利用している」が12.0%、「利用していない」が79.5%となりました。（無回答は8.5%）

もっとも利用しているSNSは、Facebook（フェイスブック）が8.2%と、利用企業の約7割弱が利用している結果となりました。

一方、SNSを利用していない企業に今後の方針を尋ねたところ、「今後も利用しない」37.7%と「わからない」20.9%を合わせると約6割近くが利用に消極的な回答となりました。



●収益確保のための対策

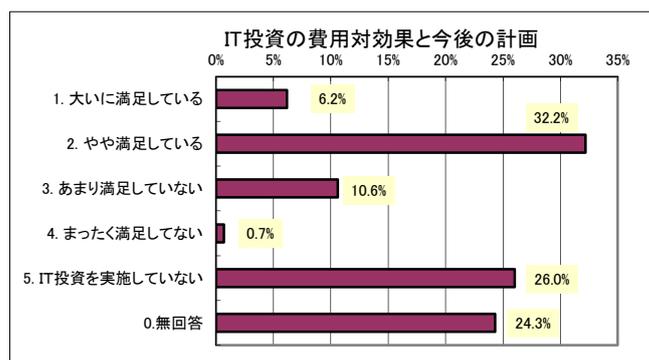
(備考:複数回答)

回答項目	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. Facebook(フェイスブック)	9.1%	0.0%	8.6%	14.5%	4.3%	0.0%	8.2%	7.9%
2. Twitter(ツイッター)	0.0%	0.0%	5.2%	3.9%	0.0%	0.0%	2.1%	0.8%
3. LINE(ライン)	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	1.4%	0.0%	0.7%	1.5%
4. mixi(ミクシィ)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. その他	0.0%	0.0%	1.7%	2.6%	0.0%	0.0%	1.0%	0.4%
<利用している計>							12.0%	10.7%
6. 以前利用していたがやめた	1.8%	0.0%	5.2%	2.6%	0.0%	0.0%	2.1%	0.8%
7. 利用を開始する予定	3.6%	4.3%	3.4%	0.0%	1.4%	10.0%	2.4%	2.1%
8. 利用を検討したい	20.0%	13.0%	15.5%	18.4%	11.4%	30.0%	16.4%	14.2%
9. わからない	20.0%	21.7%	24.1%	11.8%	27.1%	30.0%	20.9%	28.6%
0. 今後も利用しない	43.6%	60.9%	24.1%	32.9%	42.9%	30.0%	37.7%	43.5%
<利用しない計>							79.5%	89.3%

～【問4：IT投資の費用対効果と今後の計画】～

IT投資の費用対効果については、【大いに満足している】6.2%、「やや満足している。」32.2%と、満足している企業が合計で約4割程度の占めました。対して、「あまり満足していない。」10.6%、「まったく満足していない。」0.7%と約1割が不満を感じている結果となりました。

また、26.0%の企業がIT投資を実施していない状況で、IT投資に対する考え方が二分していることがうかがえます。

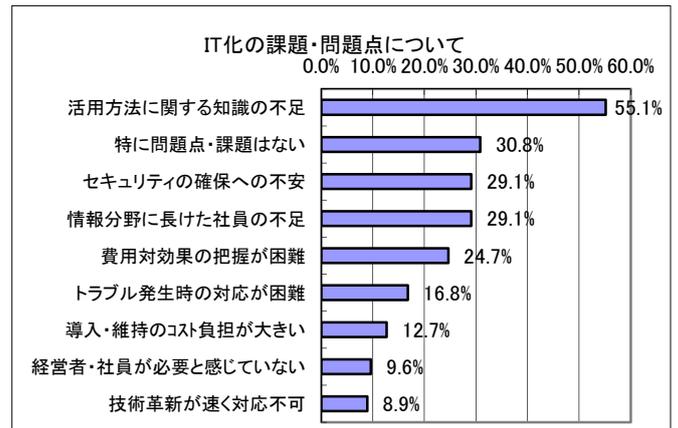


●IT投資の費用対効果と今後の投資について

回答項目	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
1. 大いに満足している	5.5%	0.0%	1.7%	13.2%	5.7%	0.0%	6.2%	5.5%
2. やや満足している	38.2%	47.8%	24.1%	27.6%	34.3%	30.0%	32.2%	38.9%
3. あまり満足していない	12.7%	4.3%	15.5%	10.5%	8.6%	0.0%	10.6%	18.1%
4. まったく満足してない	0.0%	4.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.9%
5. IT投資を実施していない	18.2%	26.1%	25.9%	26.3%	30.0%	40.0%	26.0%	33.8%
0. 無回答	25.5%	17.4%	31.0%	22.4%	21.4%	30.0%	24.3%	1.8%
総計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

～【問5：IT化を進める際の課題】IT化の課題は、活用方法の知識不足～

IT（情報技術）化を進めるにあたっての問題点や課題については、「活用方法に関する知識不足」55.1%が最も高く、次いで「特に問題点・課題はない」30.8%、セキュリティの確保への不安」29.1%、「情報分野に長けた社員の不足」29.1%と続き、アンケートからは、高度化するITに対応できる人材の確保が大きな課題となっていることがうかがえます。



●IT化を進める際の課題・問題点について

	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	総計	全国平均
活用方法に関する知識の不足	52.7%	65.2%	43.1%	68.4%	51.4%	40.0%	55.1%	22.3%
特に問題点・課題はない	30.9%	43.5%	36.2%	28.9%	25.7%	20.0%	30.8%	16.6%
セキュリティの確保への不安	29.1%	17.4%	22.4%	32.9%	34.3%	30.0%	29.1%	38.1%
情報分野に長けた社員の不足	34.5%	21.7%	32.8%	25.0%	24.3%	60.0%	29.1%	21.3%
費用対効果の把握が困難	25.5%	30.4%	27.6%	17.1%	25.7%	40.0%	24.7%	23.2%
トラブル発生時の対応が困難	12.7%	26.1%	15.5%	17.1%	17.1%	20.0%	16.8%	19.8%
導入・維持のコスト負担が大きい	20.0%	13.0%	12.1%	9.2%	10.0%	20.0%	12.7%	22.4%
経営者・社員が必要と感じていない	12.7%	13.0%	12.1%	5.3%	8.6%	10.0%	9.6%	11.5%
技術革新が速く対応不可	9.1%	13.0%	6.9%	7.9%	10.0%	10.0%	8.9%	13.6%

全D.I.時系列表

【原則、対前期比】

合計 / D.I.		分析基準日													
業種区分	項目	201109	201112	201203	201206	201209	201212	201303	201306	201309	201312	201403	201406	201409	
総計	<業況>(実績)	-29.0		-34.7	-19.2	-14.0	-14.3	-27.5	-15.5	-18.5	-0.8	-18.9	-23.3		
	<業況>(予想)		-28.7		-31.7	-14.3	-21.0	-42.9	-13.2	-6.3	-11.9	-22.8	-22.0	-15.8	
	<売上額>	-8.7		-28.6	8.7	-7.4	-5.0	-31.8	5.6	8.1	14.3	-13.2	-6.8		
	<売上額>(前年同期比)	-17.3		-22.1	-1.9	-5.7	-17.2	-19.4	-3.9	-2.6	5.4	-1.7	-14.7		
	<収益>	-19.3		-34.7	0.0	-13.5	-7.6	-31.0	-9.5	-5.9	-3.1	-20.9	-18.8		
	<収益額>(前年同期比)	-26.0		-26.0	-4.2	-3.9	-16.8	-26.4	-13.7	-11.5	-9.3	-9.5	-20.2		
	<収益>(予想)		-24.0		-4.6	-6.8	-19.7	-39.9	9.7	-4.2	-7.8	-26.3	-12.8	-6.2	
	<販売価格>	-18.7		-17.2	-15.8	-12.7	-12.6	-8.9	1.4	0.0	4.2	2.0	11.6		
	<仕入れ価格>	22.0		21.8	9.4	13.5	16.4	26.4	29.9	31.1	37.8	40.2	40.8		
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-21.7		-30.5	-12.8	-7.4	-17.6	-24.0	-17.3	-20.0	-16.2	-26.7	-18.5		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-11.0		-5.7	-14.0	-14.4	-18.9	-5.8	-11.3	-17.0	-23.6	-16.2	-13.4		
	<残業時間>	-7.3		-9.9	-0.8	-0.9	-0.8	-7.4	-1.4	7.4	11.6	1.7	-4.5		
	<借入難易度>【易 - 難】	-2.3		1.1	0.8	1.7	1.7	-6.2	-3.5	-7.8	-4.6	-10.8	-12.0		
	<設備稼働状況>	-9.3		-9.5	-8.7	-10.0	-9.7	-3.9	-6.7	-8.1	-12.0	-11.8	-11.6		
	<設備投資割合>(実績)【%】	24.0		22.5	30.2	25.3	26.9	20.9	28.9	24.4	29.3	22.6	17.5		
	<設備投資割合>(予定)【%】		19.7		26.0	28.7	22.3	20.2	22.5	27.1	24.1	27.4	26.4	22.6	
	製造業	<業況>(実績)	-15.0		-24.5	-20.3	-19.5	-6.4	-31.9	-33.3	-34.0	-8.2	-9.8	-21.8	
		<業況>(予想)		-8.3		-22.6	-23.7	-24.4	-38.3	-23.4	-27.5	-19.1	-20.4	-37.3	-9.1
		<売上額>	3.3		-15.1	1.7	-7.3	10.6	-38.3	0.0	10.6	22.4	0.0	0.0	
		<売上額>(前年同期比)	-1.7		-7.5	-5.1	-14.6	-4.3	-21.3	-17.6	-12.8	-8.2	15.7	7.3	
<収益>		-6.7		-34.0	-6.8	-17.1	4.3	-40.4	-15.7	-12.8	6.1	-3.9	-7.3		
<収益額>(前年同期比)		-11.7		-9.4	5.1	0.0	-10.6	-29.8	-29.4	-21.3	-10.2	7.8	-3.6		
<収益>(予想)			-6.7		-20.8	-16.9	-19.5	-40.4	8.5	-11.8	2.1	-6.1	-31.4	-7.3	
<販売価格>		-16.7		-15.1	-13.6	-17.1	-4.3	-8.5	-3.9	-6.4	2.0	3.9	-1.8		
<仕入れ価格>		23.3		15.1	15.3	9.8	25.5	44.7	33.3	31.9	49.0	60.8	38.2		
<資金繰り>【楽 - 苦】		-16.7		-26.4	-25.4	0.0	-14.9	-25.5	-17.6	-29.8	-18.4	-27.5	-21.8		
<人手過不足>【過剰 - 不足】		10.0		1.9	1.7	14.6	-10.6	10.6	3.9	4.3	-12.2	-21.6	0.0		
<残業時間>		-5.0		-15.1	-3.4	-2.4	-8.5	-12.8	-2.0	6.4	8.2	19.6	7.3		
<借入難易度>【易 - 難】		0.0		5.7	8.5	12.2	10.6	-2.1	3.9	-14.9	10.2	-17.6	-12.7		
<設備稼働状況>		1.7		-7.5	-11.9	-7.3	-6.4	0.0	3.9	-6.4	-6.1	-27.5	-18.2		
<設備投資割合>(実績)【%】		30.0		30.2	44.1	31.7	38.3	31.9	29.4	31.9	34.7	17.6	27.3		
<設備投資割合>(予定)【%】			21.7		32.1	45.8	36.6	23.4	29.8	39.2	29.8	34.7	35.3	38.2	
卸売業		<業況>(実績)	-19.0		-62.5	-27.3	-17.6	-25.0	-42.9	-36.4	-45.5	-9.1	-20.8	-43.5	
		<業況>(予想)		-28.6		-31.3	4.5	-35.3	-50.0	-19.0	-27.3	-27.3	-27.3	-45.8	-30.4
		<売上額>	-28.6		-43.8	9.1	-11.8	-18.8	-9.5	9.1	-9.1	-13.6	-4.2	-26.1	
		<売上額>(前年同期比)	-19.0		-31.3	-18.2	17.6	-37.5	-4.8	-18.2	-27.3	-36.4	16.7	-30.4	
	<収益>	-42.9		-43.8	-4.5	11.8	-6.3	-9.5	0.0	-18.2	-36.4	-20.8	-56.5		
	<収益額>(前年同期比)	-38.1		-43.8	-18.2	17.6	-25.0	-9.5	-36.4	-54.5	-40.9	-4.2	-47.8		
	<収益>(予想)		-42.9		-12.5	0.0	0.0	-43.8	9.5	-13.6	-4.5	-59.1	-16.7	-8.7	
	<販売価格>	-4.8		-6.3	-9.1	-29.4	-18.8	0.0	4.5	13.6	13.6	12.5	4.3		
	<仕入れ価格>	14.3		6.3	-4.5	0.0	0.0	28.6	27.3	45.5	36.4	45.8	30.4		
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-4.8		0.0	9.1	0.0	-31.3	-9.5	-9.1	-27.3	-36.4	-33.3	-30.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-14.3		-25.0	-9.1	-11.8	0.0	-4.8	9.1	-13.6	-18.2	-12.5	-13.0		
	<残業時間>	0.0		-6.3	4.5	0.0	-6.3	-4.8	-9.1	9.1	-4.5	0.0	-4.3		
	<借入難易度>【易 - 難】	14.3		18.8	0.0	0.0	0.0	4.8	-9.1	0.0	-22.7	-12.5	-8.7		
	<設備稼働状況>	0.0		0.0	-4.5	-11.8	-6.3	-4.8	-4.5	-13.6	-13.6	-12.5	-26.1		
	<設備投資割合>(実績)【%】	23.8		12.5	22.7	29.4	37.5	23.8	18.2	22.7	40.9	29.2	8.7		
	<設備投資割合>(予定)【%】		19.0		18.8	22.7	29.4	12.5	28.6	27.3	22.7	27.3	20.8	13.0	
	小売業	<業況>(実績)	-55.7		-41.4	-48.1	-41.7	-38.3	-45.1	-26.8	-46.4	-29.4	-30.6	-44.8	
		<業況>(予想)		-59.0		-36.2	-32.7	-43.8	-42.6	-25.5	-28.6	-26.8	-37.3	-41.9	-41.4
		<売上額>	-39.3		-29.3	-17.3	-45.8	-36.2	-27.5	-21.4	-32.1	-2.0	-17.7	-15.5	
		<売上額>(前年同期比)	-44.3		-31.0	-36.5	-39.6	-34.0	-29.4	-39.3	-26.8	-21.6	-16.1	-31.0	
<収益>		-54.1		-39.7	-26.9	-37.5	-34.0	-27.5	-32.1	-25.0	-13.7	-21.0	-25.9		
<収益額>(前年同期比)		-52.5		-36.2	-44.2	-27.1	-38.3	-31.4	-32.1	-30.4	-25.5	-17.7	-27.6		
<収益>(予想)			-27.9		-3.4	-17.3	-31.3	-38.3	-13.7	-35.7	-10.7	-17.6	-29.0	-13.8	
<販売価格>		-27.9		-5.2	-32.7	-18.8	-19.1	0.0	0.0	-7.1	13.7	1.6	20.7		
<仕入れ価格>		9.8		29.3	-3.8	8.3	21.3	23.5	17.9	17.9	31.4	16.1	31.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】		-29.5		-36.2	-30.8	-29.2	-29.8	-31.4	-35.7	-32.1	-25.5	-32.3	-25.9		
<人手過不足>【過剰 - 不足】		-1.6		-3.4	-5.8	-4.2	-10.6	-7.8	-7.1	-5.4	-15.7	-12.9	-17.2		
<残業時間>		-18.0		3.4	-7.7	-6.3	-6.4	-11.8	-12.5	-12.5	2.0	-3.2	-8.6		
<借入難易度>【易 - 難】		-4.9		-1.7	-7.7	-8.3	-2.1	-15.7	-12.5	-16.1	-11.8	-12.9	-12.1		
<設備稼働状況>		-13.1		-6.9	-7.7	-10.4	-8.5	-11.8	-14.3	-8.9	-9.8	-3.2	-1.7		
<設備投資割合>(実績)【%】		13.1		19.0	19.2	14.6	10.6	7.8	19.6	12.5	13.7	17.7	6.9		
<設備投資割合>(予定)【%】			11.5		17.2	17.3	12.5	6.4	13.7	26.8	23.2	19.6	21.0	6.9	
サービス業		<業況>(実績)	-23.3		-40.3	-8.8	0.0	-14.9	-4.1	-8.0	-10.0	3.0	-29.3	-5.3	
		<業況>(予想)		-28.9		-32.5	-11.8	-10.9	-32.8	-5.5	-27.7	-14.3	-19.7	-10.7	-17.1
		<売上額>	2.2		-31.2	20.6	4.7	-3.0	-17.8	9.3	17.1	1.5	-22.7	-7.9	
		<売上額>(前年同期比)	-17.8		-24.7	23.5	3.1	-19.4	-11.0	14.7	2.9	12.1	-13.3	-2.6	
	<収益>	-8.9		-35.1	11.8	-9.4	-4.5	-17.8	-6.7	1.4	-13.6	-26.7	-15.8		
	<収益額>(前年同期比)	-25.6		-28.6	16.2	-7.8	-17.9	-13.7	-1.3	-2.9	-4.5	-18.7	-17.1		
	<収益>(予想)		-32.2		-3.9	8.8	-21.9	-25.4	15.1	10.7	-17.1	-27.3	-8.0	-6.6	
	<料金価格>	-10.0		-11.7	-5.9	6.3	-10.4	-2.7	-2.7	0.0	0.0	10.7	25.0		
	<仕入れ価格>	24.4		19.5	10.3	14.1	19.4	19.2	22.7	27.1	39.4	38.7	46.1		
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-20.0		-33.8	-4.4	-6.3	-13.4	-16.4	-16.0	-14.3	-10.6	-25.3	-13.2		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-18.9		-11.7	-19.1	-17.2	-13.4	-13.7	-16.0	-17.1	-21.2	-16.0	-19.7		
	<残業時間>	-2.2		-23.4	-8.8	1.6	-4.5	1.4	-4.0	7.1	9.1	-4.0	-2.6		
	<借入難易度>【易 - 難】	-2.2		0.0	0.0	3.1	0.0	-4.1	0.0	-11.4	-7.6	-10.7	-9.2		
	<設備稼働状況>	-16.7		-16.9	-16.2	-7.8	-9.0	-1.4	-2.7	-10.0	-19.7	-12.0	-17.1		
	<設備投資割合>(実績)【%】	31.1		27.3	35.3	29.7	29.9	19.2	34.7	24.3	28.8	29.3	23.7		
	<設備投資割合>(予定)【%】		27.8		29.9	26.5	15.6	32.8	24.7	22.7	22.9	30.3	28.0	30.3	
	建設業	<業況>(実績)	-27.6		-19.6	0.0	3.8	11.5	-33.3	4.3	12.1	25.4	-8.2	-18.6	

全D.I時系列表

【原則、対前期比】

合計 / D.I.		分析基準日													
業種区分	項目	201109	201112	201203	201206	201209	201212	201303	201306	201309	201312	201403	201406	201409	
業種区分	<業況>(予想)		-20.7		-35.3	3.6	0.0	-53.8	-1.8	22.9	9.1	-11.1	1.4	10.0	
	<売上額>	5.2		-31.4	23.2	18.9	19.2	-50.9	24.3	30.3	47.6	-12.3	0.0		
	<売上額>(前年同期比)	-1.7		-19.6	10.7	20.8	5.8	-26.3	14.3	22.7	42.9	0.0	-27.1		
	<収益>	0.0		-25.5	14.3	3.8	7.7	-47.4	4.3	4.5	20.6	-28.8	-15.7		
	<収益額>(前年同期比)	-3.4		-23.5	5.4	18.9	11.5	-42.1	0.0	10.6	11.1	-11.0	-22.9		
	<収益>(予想)		-19.0		5.9	-7.1	-11.3	-57.7	24.6	8.6	-1.5	-31.7	2.7	2.9	
	<請負価格>	-27.6		-37.3	-17.9	-18.9	-5.8	-26.3	11.4	6.1	4.8	-5.5	11.4		
	<仕入れ価格>	39.7		35.3	28.6	30.2	15.4	31.6	52.9	48.5	41.3	52.1	60.0		
	<資金繰り>【楽 - 苦】	-27.6		-31.4	-3.6	3.8	-9.6	-29.8	-7.1	-10.6	-7.9	-20.5	-11.4		
	<人手過不足>【過剰 - 不足】	-27.6		-2.0	-33.9	-45.3	-48.1	-8.8	-25.7	-43.9	-47.6	-19.2	-14.3		
	<残業時間>	-10.3		2.0	16.1	1.9	23.1	-10.5	12.9	27.3	31.7	2.7	-12.9		
	<借入難易度>【易 - 難】	-6.9		-2.0	0.0	1.9	-1.9	-5.3	-4.3	4.5	1.6	-2.7	-14.3		
	<設備稼働状況>	-10.3		-7.8	0.0	-15.1	-17.3	-3.5	-14.3	-6.1	-11.1	-9.6	-5.7		
	<設備投資割合>(実績)【%】	22.4		17.6	26.8	26.4	28.8	28.1	37.1	33.3	38.1	24.7	17.1		
	<設備投資割合>(予定)【%】		17.2		29.4	30.4	28.3	19.2	22.8	27.1	25.8	28.6	28.8	21.4	
	不動産業	<業況>(実績)	-30.0		-42.9	-25.0	-50.0	-55.6	-22.2	-10.0	11.1	12.5	9.1	-30.0	
		<業況>(予想)		-10.0		-28.6	-25.0	-66.7	-66.7	-11.1	40.0	22.2	-50.0	-18.2	-40.0
<売上額>		-30.0		-42.9	25.0	-50.0	-55.6	-66.7	20.0	55.6	-12.5	-9.1	10.0		
<売上額>(前年同期比)		-30.0		-28.6	-12.5	-66.7	-77.8	-11.1	30.0	33.3	25.0	27.3	-10.0		
<収益>		-40.0		-42.9	37.5	-66.7	-44.4	-55.6	10.0	44.4	0.0	-9.1	0.0		
<収益額>(前年同期比)		-60.0		-14.3	-12.5	-66.7	-77.8	-22.2	30.0	33.3	-12.5	18.2	-10.0		
<収益>(予想)			-20.0		42.9	-12.5	-33.3	-44.4	11.1	30.0	-22.2	-62.5	36.4	-10.0	
<販売価格>		-30.0		-71.4	-12.5	-33.3	-66.7	-22.2	-10.0	0.0	-37.5	-36.4	-50.0		
<仕入れ価格>		-20.0		-28.6	-50.0	-33.3	-44.4	-33.3	-20.0	-22.2	-25.0	0.0	-40.0		
<資金繰り>【楽 - 苦】		-20.0		-42.9	0.0	-16.7	-22.2	-33.3	-10.0	11.1	0.0	-27.3	-20.0		
<人手過不足>【過剰 - 不足】		-20.0		0.0	-12.5	0.0	-11.1	0.0	-20.0	-11.1	12.5	0.0	-10.0		
<残業時間>		0.0		-28.6	0.0	0.0	-33.3	-11.1	0.0	-11.1	0.0	-18.2	0.0		
<借入難易度>【易 - 難】		-10.0		-14.3	12.5	0.0	11.1	-22.2	0.0	0.0	-25.0	-18.2	-20.0		
<設備稼働状況>		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
<設備投資割合>(実績)【%】		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
<設備投資割合>(予定)【%】			0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

